



2024年11月8日

各位

会社名 株式会社アカツキ
代表者名 代表取締役社長 香田 哲朗
(コード番号 3932 東証プライム)
問合せ先 取締役CFO 石倉 壱彦
(TEL 03-5422-7757)

剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、2024年11月8日開催の取締役会において、2024年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を下記のとおり行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年5月9日公表)	前期実績 (2024年3月期中間)
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	40円00銭	同左	40円00銭
配当金の総額	578百万円	—	463百万円
効力発生日	2024年12月6日	—	2023年12月8日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、2020年に創業10周年を迎えたのを機に、これまでの中長期で企業価値向上を目指すことに加え、株主の皆様への利益還元も経営の重要施策と位置づけ、当社が中長期的な成長を実現しつつ、財務の健全性を確保しながら継続した配当の実施と企業価値向上の両方を実現していくことを基本方針としております。

具体的な配当方針につきましては、安定配当として連結株主資本配当率（DOE）3%（年率）を配当総額の基準として、各事業年度の利益状況や将来の事業展開等を総合的に勘案し配当を行う方針とし、当該配当方針に基づく年間の配当総額は、その50%を計算対象とした事業年度の期末配当額、残りの50%を翌事業年度の間配当額とさせていただきます。

上記の配当方針に基づき、2025年3月期の間配当金につきましては、直近の配当予想のとおり、1株当たり配当金を2024年3月期の期末配当金と同額の40円とすることにいたしました。

今後は事業の状況、投資の回収状況、その他成長施策の進捗状況等を総合的に鑑み、これまでのDOE 3%を基準とする配当方針を含め、株主還元方針を見直す予定でおります。

(参考) 年間の配当予想は次のとおりです。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
配当予想	40円00銭	—	—
当期実績	40円00銭	—	—
前期実績 (2024年3月期)	40円00銭	40円00銭	80円00銭

(注) 2025年3月期の期末配当につきましては、現時点で業績予想が困難であることから未定としております。

以上